

技術系人材育成を目指す経営者様へ



兵庫県技術士会の 人材育成総合セミナーのご案内

現場リーダー・後継者などキーマン の飛躍的育成のための神戸修練所

IoT・AIをはじめとした技術革新の時代を乗り越え、発展するためには、「なんでもこなせる」実践力を備えた人材の育成が最重要です。

実務に精通した技術士による

実践力が身につく短期間のセミナー



【開講】2024年10月～25年3月 【開催日時】隔週土曜日 9:30-16:30 開催(12月のみ2週連続)
【場所】神戸市産業振興センター内804会議室 ただし、No.1 講習のみ 902 会議室
【コース】 ■技術系キーマン育成コース(全講習のパッケージ) ■どれでも、いくつでも選べる個別コース

NO	講習名	講習概要 (各講習 1日)
1	読み書き話す「基礎と応用」	文章を書く心得と文章の書き方のコツを学び、日々の仕事の実践に活かす
2	製造現場での実務に役立つ数学	製造現場・管理業務に必要な算数・数学を身につける
3	ものづくりの物理・化学の基礎	製造には物理・化学がつかもの。知っているか否かで大きな違いが出ます
4	図面の読み方Ⅰ(製図、図面表示法等)	図面の読み方の基礎 (これさえ知っていれば、誰でも図面が読める)
5	図面の読み方Ⅱ(製図、幾何公差、機械要素等)	図面から加工法を考える (図面から製作方法を読み取る)
6	図面の読み方Ⅲ(検図方法と検図演習等)	製図規則と要求機能に則って検図する (加工、設計の無駄を省く)
7	金属加工技術基礎	金属加工に必要な金属材料・加工方法等実践技術知識を知る
8	金属加工のための総合力学	加工時にかかる力を理解すると、加工が変わります
9	製造現場の現場監督者の育成	現場監督者として心得ておくべき人と仕事のマネジメントの基本を身につける
10	製造現場に活かす品質管理技法	製造現場において品質を安定し、生産性改善のための各種品質管理技法
11	製造現場の問題解決手法	日々発生するトラブルの直の原因を見つけ、根本対策の手法を身につける

主催:(NPO)兵庫県技術士会 共催:(公財)神戸市産業振興財団
後援(予定):(一社)神戸市機械金属工業会 (公社)日本技術士会近畿本部兵庫県支部
神戸商工会議所 尼崎商工会議所 西宮商工会議所 姫路商工会議所

兵庫県技術士会が提案する12の講習と選べるコース

・【募集人員】18名（先着順、定員になり次第募集締め切り）

最小催行人数が2名に達しなかった場合、中止とさせていただくことがあります。
その場合は、開催予定日の1週間前までにご連絡いたします。

・【参加費】

■技術系キーマン育成コース(全講習のパッケージ)

会員 ¥95,000（非会員 ¥115,000）

■どれでも、いくつでも選べる個別コース

2日以内コース 会員 ¥10,000/講習（非会員¥12,000）
3日以上コース 会員 ¥9,000/講習（非会員¥11,000）

* 会員とは、神戸市機械金属工業会、神戸商工会議所、尼崎商工会議所、西宮商工会議所、姫路商工会議所、兵庫県技術士会、日本技術士会近畿本部兵庫県支部へ加盟の企業・団体・個人

* 参加費 テキスト代込、消費税込みの料金

* 複数名参加お申し込みの場合：2名申し込み時 10%、3名以上申し込み時 15%割引とします。

* 各コースごとに、習得度アップのためのアンケート、理解度テストまたは宿題を実施します。

NO	講習の目的	講習名	開催予定日	コース種別		カリキュラム資料NO
				どれでも、いくつでも選べる個別コース	技術系キーマン育成コース	
1	基礎のきそ講座 報道相のための基礎と技術基礎知識	読み書き話す「基礎と応用」	2024年 10月12日(土)	○	○	NO.1
2		製造現場での実務に役立つ数学	10月26日(土)	○		NO.2
3		ものづくりの物理・化学の基礎	11月9日(土)	○		NO.3
4	図面を読み解く講座	図面の読み方Ⅰ(製図、図面表示法等)	11月23日(土)	○		NO.4
5		図面の読み方Ⅱ(製図、幾何公差・機械要素等)	12月7日(土)	○		NO.5
6		図面の読み方Ⅲ(検図方法と検図演習等)	12月14日(土)	○		NO.6
7	金属加工技術の理解を深める	金属加工技術基礎	2025年 1月11日(土)	○		NO.7
8		金属加工のための総合力学	1月25日(土)	○		NO.8
9	管理技術	製造現場の現場監督者の育成	2月8日(土)	○		NO.9
10		製造現場に活かす品質管理技法	2月22日(土)	○		NO.10
11		製造現場の問題解決手法	3月8日(土)	○		NO.11
12	避けて通れないIoT技術の利用方法	IoT導入プロジェクトの推進とデータ活用	3月22日(土)	○		NO.12

技術系人材育成セミナー参加申込書

下記に記載の上、E-mail または Fax、にてお送りください。

Fax 078-599-7545 E-mail kobeinfo@hpea-npo.com

- 申込み期限 ■ 技術系キーマン育成コース(全講習のパッケージ) 9月30日 まで
 ■ どれでも、いくつでも選べる個別受講コース、各コース 開催日の2週間(14日)前まで
 (キャンセル時は開催3日前までにご連絡ください。受講料を返却させていただきます)

申し込み方法 申込書に所定事項をご記入の上、E-mail または FAX でお願いします。
 Fax 078-599-7545 E-mail kobeinfo@hpea-npo.com 兵庫県技術士会ホームページ <https://www.hpea-npo.com/i-2044-2.htm>
 より、申し込み用紙をダウンロードして、お申し込みください。受講料は、事前により下記にお振込下さい
 三井住友銀行 神戸駅前支店 普通預金 7691834 特定非営利活動法人 兵庫県技術士会 技術系人材育成グループ
 お問い合わせ先 〒665-0044 神戸市中央区東川崎町1-8-4 神戸市産業振興センター内
 (NPO)兵庫県技術士会 技術系人材育成グループ代表 細谷陽三(ほそたに ようぞう)

下記に参加される講習の人数、参加費用を記載ください。

NO	講習名	どれでも、いくつでも選べる 個別コース		技術系キーマン育成コース (全講習のパッケージ)	
		参加人数(人)	参加費(円)	参加人数(人)	参加費(円)
1	読み書き話す「基礎と応用」				
2	製造現場での実務に役立つ数学				
3	ものづくりの物理・化学の基礎				
4	図面の読み方Ⅰ(製図、図面表示法等)				
5	図面の読み方Ⅱ(幾何公差・機械要素等)				
6	図面の読み方Ⅲ(検図方法と検図演習等)				
7	金属加工技術基礎				
8	金属加工の為の総合力学				
9	製造現場の現場監督者の育成				
10	製造現場に活かす品質管理技法				
11	製造現場の問題解決手法				
12	IoT 導入プロジェクトの推進とデータ活用				
合計		人	円	人	円

会社名(事業所)		申込責任者
所在地		TEL/FAX E-mail
所属団体		・銀行振込(月 日)
申込担当者	氏名	所属 Tel/E-mail
受講者 氏名年齢、所属	氏名 年齢 ()	所属
	氏名 年齢 ()	所属
	氏名 年齢 ()	所属

2021年に受講いただいた会社様のインタビュー



道林 幸次 様

昨年度技術系キーマン育成プログラムご応募いただきました会社様より、ご意見をいただきました。

株式会社 新川鉄工所 代表取締役道林 幸次 様から、お忙しい中お時間をいただきお話をいただきました。

(新川鉄工所様は、建設機械部品加工、産業機械部品加工、エンジン機械部品加工を事業とされています)

Q,受講を決められた理由はなんですか

本提案のプログラムは今までにない基礎から応用までの講習あり、今まで、望んでいたものであった。種々のセミナーがあるが、これだということで、今回初めて受講させた。

Q,カリキュラムの内容はどうですか

基礎から応用まで順番に、開催されていて、基礎のきそである読み書き話す、数学、物理、化学が プログラムに入っているのがよかった。

Q,業務を持っている受講生の為、土曜日、隔週開催としましたが、いかがですか

平日開催や夜開催では、仕事のことで、集中できない。土曜日であると頭から仕事のことがリセットされて集中できる。毎週開催では忙しすぎるかと思う。土曜日隔週開催は適当であると思う。

Q,アンケートで、貴社受講生から、「大変役に立った」と高い評価をいただきました。ただし、本プログラムは6時間/日*10日の60時間で、時間が短い「短期間、短時間」のプログラムですが、いかがですか

受講生からは、これからもテキストを読み返して、学んでいきたいと聞いている。社会人は仕事との両立が必要であり、学生のような時間はない。短期間短時間で必要なものに絞った本プログラムいい、

Q,今年度は受講生から要望が強い「図面を読む」を強化、現在避けて通れないIoT,DXのセミナーの追加を計画していますがいかがでしょうか

「図面を読む」に設計意図を考えるセミナーは我々の日々の業務で、お客様への安価な高品質の提案ができることは重要だと思う。IoT/DX は今の世の中では必要でしょうね。基礎教育との組み合わせが理解を深めるんじゃないかな。

*インタビューの終わりに、セミナー講習は、受講料の高い安いとかではなく、内容だというお言葉をいただきました。

受講生2名を派遣いただきました鉄工所様の常務様と総務課長様から、お忙しい中、お話をいただきました。

(鉄工所様は油圧機器部品、バルブ製造を事業とされています)

Q,受講を決められた理由はなんですか

読み書き話すのカリキュラムを見て、受講を決めました。仕事は報連相が重要で、コミュニケーション力を高めたいと考えて受講させた。

Q,カリキュラムで、業務に役に立っていることはありますか

先日、材料の元素分析の打ち合わせで、カリキュラムの化学の講習が役に立ったと聞いています。

Q、キーマン育成について、御社のお考えについて

従業員の採用は、経験ではなく、ものづくりに興味がある人を採用している。ただし、キーマンとして、ものづくりの知識は必要であり、本講習は基礎から応用までであるのは良いと思う。

*インタビューの終わりに、11名の講師の技術士の方とこれを機会にコンタクトを持ちたいとお話をいただきました。

お忙しい中、お時間をいただき、多岐にわたり、ご意見をいただきましたこと御礼申し上げます。いただきました貴重なご意見を次回のプログラムへ反映して、より良いプログラムにしたいと考えております。